

2018年(平成30年)11月1日(木曜日)

三ツ谷工業団地で  
1社が進出を断念

三島市、協定書解約

三島市は三十一日、三ツ谷新田、谷田地区で造成工事をしている三ツ谷工業団地に、進出が内定していた搬送ベルト製造「日本ベルト工業」(沼津市)が進出を断念し、土地売買の協定書を解約したと発表した。同社の進出断念により、工業団地への進出企業の内定は全六区画のうち四区画の四社となった。

市企業立地推進課による

と、区画の工事中に岩やコンクリート片などの埋設物が発見されたため、売り主の開発事業者が六月末から土壌調査をした。土壌汚染対策法の調査対象項目は規定数値内だったものの、埋設物が広範囲に分布し、撤去に相当な期間と費用が見込まれることから、開発業者が同社に土地を売却できないと申し出て、九月下旬に協定書解約で合意した。市は「日本ベルト工業の進出断念は誠に遺憾で申し訳なく思っている」とコメントした。(佐久間博康)